

5.3 プランジャシールの交換

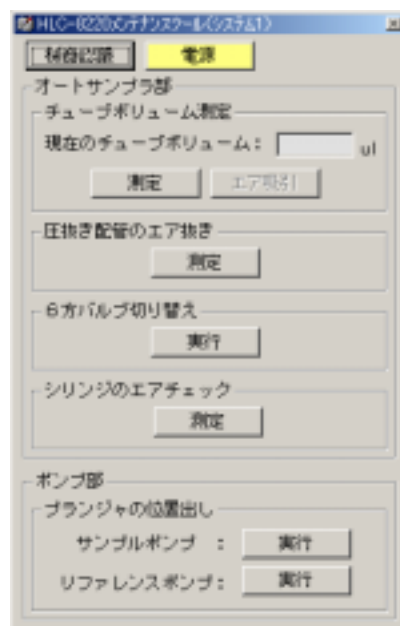
ポンプヘッドの後ろの洗浄ブロックから溶媒が漏れる場合は、プランジャシールを交換してください。

【用意するもの】

プランジャシール	(品番：019190)	必要数
両口スパナ 8×10mm	(品番：008280)	1個 付属品
六角レンチ 4mm	(品番：008854)	1個 付属品
プランジャシール交換工具	(品番：018524,018525)	1組 付属品
オシネユニオン	(品番：007337)	1個
ハンディコネクタ	(品番：016566)	2個
蒸留水またはエタノール		適量
溶媒瓶		1個
抵抗管		1個

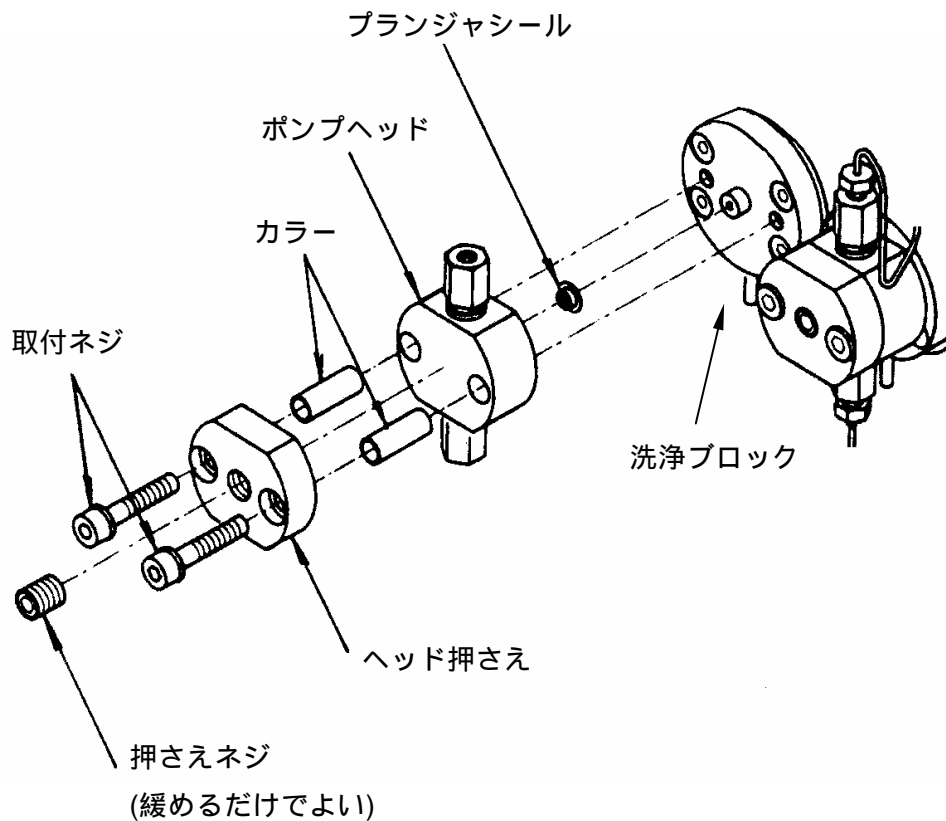
【手順】

- 1) ポンプ部の送液を停止します。
- 2) カラムが取り付けられている場合は取り外し、抵抗管を取り付けます。
- 3) 系内の溶媒を蒸留水またはエタノールに置換します。
- 4) 溶媒吸引配管を溶媒瓶から抜き出します。
- 5) すべての GPC - 8020model アプリケーションを終了します。
- 6) [スタート] - [GPC - 8020model] - [HLC メンテナンス] をクリックし、メンテナンスツールを起動します。



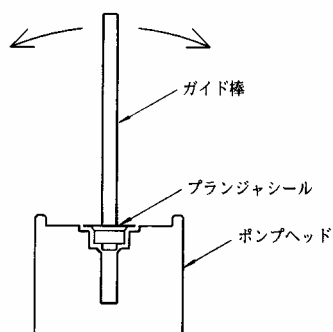
5.3 プランジャシールの交換

- 7) メンテナンスツールでポンプ部の [プランジャ位置出し] を実行します。
- 8) 両口スパナを用いてポンプヘッドの配管を取り外します。
- 9) 六角レンチ 4mm を用いてポンプヘッドの中央押さえネジを緩めた後、左右の取付ネジを取り外します。
- 10) ポンプヘッドをまっすぐに引き、取り外します。
この時、プランジャに傷がないか確認します。プランジャに傷がある場合にはプランジャを交換します。

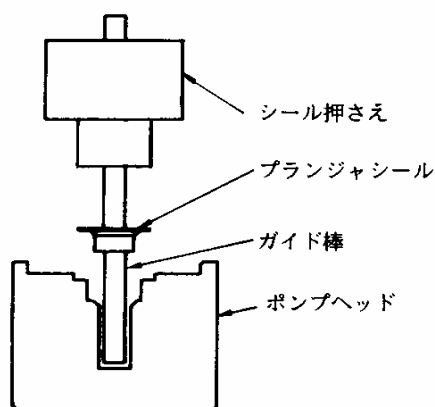


5.3 プランジャシールの交換

- 11) プランジャシール交換工具のガイド棒を下図のように使って、装着してあるプランジャシールをポンプヘッドから取り外します。



- 12) 下図のようにプランジャシール交換工具のガイド棒に新しいプランジャシールをセットします。
- 13) ガイド棒をポンプヘッドに差し込みます。(プランジャシールの挿入方向に注意してください)
- 14) ガイド棒を垂直にたて、シール押さえでゆっくりプランジャシールをポンプヘッドに押し込みます。
- 15) シール押さえを押さえたままガイド棒をまっすぐに抜きます。
- 16) シール押さえを取り除きます。



- 17) ポンプヘッドをまっすぐに押し込み、取付ネジで取り付けた後に、中央の押さえネジを締めます。
- 18) 両口スパナを用いて配管を取り付けます。

5.3 プランジャシールの交換

- 19) 溶媒吸引配管を溶媒瓶に差し込み、呼び水（2.30 ポンプ部の溶媒置換の項を参照）を行います。
- 20) 流速を 2mL/min に設定し、ドレインを開いて 5 分程度送液し、その後ドレインを締めて 10 分程度送液します。
この時、配管接続部に漏れがないことを確認します。
- 21) 系内の蒸留水またはエタノールを測定用溶媒に置換します。



- ・ 系内の溶媒置換には溶媒の混和性を事前にご確認ください。



- ・ プランジャシールの交換を行う場合、併せてプランジャの洗浄を行うことをお勧めします。ポンプヘッドを取り外した状態で、蒸留水またはエタノールをしみ込ませたワイパ等でプランジャを拭いてください。